

実例アイデアと栽培の基本で美しいローズガーデンを楽しむ

はじめての バラ庭づくり

Rose Garden

監修

オーケンバケット
加藤矢恵



はじめての バラ庭づくり

監修

オークンバケット 加藤 矢恵

常州大学图书馆
藏书章

Gakken

はじめてのバラ庭づくり

2012年10月2日 第1刷発行

監修 ■ オークンバケット 加藤 矢恵 (かとう やえ)

バラの庭づくりを手がける「オークンバケット」主宰。1996年バラ園で草花の植えつけを手伝い始めたことがきっかけで、日本のつるバラの第一人者である故村田晴夫氏に師事する。以降、助手を務めながらバラや庭づくりについて学ぶ。1997年「オークンバケット」をオープン、現在多くの庭づくりを請け負う。著書に『オークンバケット加藤矢恵のつるバラと暮らす庭』（河出書房新社）がある。

オークンバケット (<http://oaken-bucket.com>)

西荻窪店

〒167-0042 東京都杉並区西荻北4-6-15 TEL&FAX 03-5310-6624

ジョンソントウン入間店

〒358-0002 埼玉県入間市東町1-2-1-1112 TEL&FAX 04-2964-0008

発行人 河上 清

編集人 鈴木昌子

編集長 椎原 豊

編集 壁谷正久

新井大介(雅麗)

ブックデザイン 松原 卓(ドットテトラ)

イラスト あくつじゅんこ

撮影・写真 田中つとむ

撮影協力 オークンバケット、越智さゆり、川上二三子、川上美智子、
島村玲子、都立園芸高校、高橋和彦、吉村和子

発行所 株式会社 学研パブリッシング
〒141-8412 東京都品川区西五反田2-11-8

発売元 株式会社 学研マーケティング
〒141-8415 東京都品川区西五反田2-11-8

印刷所 共同印刷株式会社

この本に関する各種お問い合わせ先

【電話の場合】

●編集内容については Tel 03-6431-1520(編集部直通)

●在庫、不良品(落丁、乱丁)については Tel 03-6431-1201(販売部直通)

【文書の場合】

〒141-8418 東京都品川区西五反田2-11-8

学研お客様センター『はじめてのバラ庭づくり』係

この本以外の学研商品に関するお問い合わせは下記まで。

Tel 03-6431-1002(学研お客様センター)

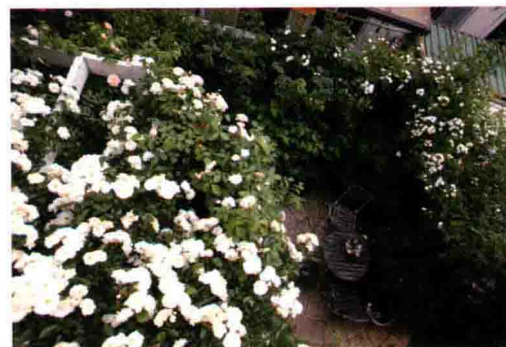
© Gakken Publishing 2012 Printed in Japan

本書の無断転載、複製、複写(コピー)、翻訳を禁じます。

本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することは、たとえ個人や家庭内の利用であっても、著作権法上、認められておりません。

学研の書籍・雑誌についての最新情報・詳細情報は、下記をご覧ください。

学研出版サイト <http://hon.gakken.jp/>





はじめてのバラ庭づくり

CONTENTS

図鑑の見方 4

Part. 1 ■ バラの庭実例アイデア

デッキ 6

アーチ・パーゴラ 8

駐車場 14

フェンス 16

壁面 20

窓 22

門・玄関 24

ドームなど 26

Part. 2 ■ バラのタイプ

バラの系統 28

バラの樹形 30

咲き方のタイプ 32

花色のタイプ 34

バラの実・葉 36

香りの系統 38

Part. 3 ■ 樹形別バラ品種図鑑

ブッシュ・シュラブ 40

つる性 64

Part. 4 ■ バラ庭づくりの基本

バラを栽培する前に

バラのカレンダー 72

作業のサイクル 74

バラの育つ環境 76

バラの選び方 78

組み合わせのポイント 79

場所別のポイント 80

栽培の基本

苗を選ぶ 82

土づくり・植えつけ 84

鉢植え 86

肥料について 88

花がら摘み 90

シュート・枝の管理 92



Part. 5

バラに合わせる植物カタログ

水やり	93
夏の剪定	94
病害虫対策	96
冬の剪定の基本	98
冬の剪定①——ブッシュ	100
冬の剪定②——シュラブ	102
冬の剪定③——つる性	104
つるの誘引	106
移植	108
風対策	109
雨対策	110
アガパンサス	112
アグロステンマ	112
アシュガ	112
エキナセア	113
カモミール	113
ギボウシ	113
クレマチス——マダム・ジュリア・コレボン	114

クレマチス——藤娘(ふじむすめ)	114
クレマチス——籠口(ろうぐち)	114
クリスマスローズ	115
コリウス	115
ジキタリス	115
シュウメイギク	116
キャットミント	116
タイム	116
デルフィニウム	117
ニゲラ	117
ヒューケラ	117
フウロソウ	118
ヤグルマソウ	118
オルレアグランディフロラ	118
ラムズイヤー	119
ワイルドストロベリー	119
バラ基本用語集	120
バラ欧文さくいん	124
バラ名さくいん	126

はじめての バラ庭づくり

監修

オーケンバケット 加藤 矢恵

Gakken



はじめてのバラ庭づくり

CONTENTS

図鑑の見方 4

Part. 1

バラの庭実例アイデア

デッキ 6

アーチ・パーゴラ 8

駐車場 14

フェンス 16

壁面 20

窓 22

門・玄関 24

ドームなど 26

Part. 2

バラのタイプ

バラの系統 28

バラの樹形 30

咲き方のタイプ 32

花色のタイプ 34

バラの実・葉 36

香りの系統 38

Part. 3

樹形別バラ品種図鑑

ブッシュ・シュラブ 40

つる性 64

Part. 4

バラ庭づくりの基本

バラを栽培する前に

バラのカレンダー 72

作業のサイクル 74

バラの育つ環境 76

バラの選び方 78

組み合わせのポイント 79

場所別のポイント 80

栽培の基本

苗を選ぶ 82

土づくり・植えつけ 84

鉢植え 86

肥料について 88

花から摘み 90

シュート・枝の管理 92



Part.
5

バラに合わせる植物カタログ

水やり	93
夏の剪定	94
病害虫対策	96
冬の剪定の基本	98
冬の剪定①——ブッシュ	100
冬の剪定②——シュラブ	102
冬の剪定③——つる性	104
つるの誘引	106
移植	108
風対策	109
雨対策	110
アガパンサス	112
アグロステンマ	112
アシュガ	112
エキナセア	113
カモミール	113
ギボウシ	113
クレマチス——マダム・ジュリア・コレボン	114

クレマチス——藤娘(ふじむすめ)	114
クレマチス——籠口(ろうぐち)	114
クリスマスローズ	115
コリウス	115
ジキタリス	115
シュウメイギク	116
キャットミント	116
タイム	116
デルフィニウム	117
ニゲラ	117
ヒューケラ	117
フウロソウ	118
ヤグルマソウ	118
オルレアグランディフロラ	118
ラムズイヤー	119
ワイルドストロベリー	119
バラ基本用語集	120
バラ欧文さくいん	124
バラ名さくいん	126

図鑑の見方

図鑑はP.39から

●バラ名

流通名や一般的と思われる名前を採用。それ以外によく利用される名前は()内に表記する。

ロサ・ケンティフォリア

Rosa × centifolia

DATA

別名: キャベッジ・ローズ	分類: オールド・ローズ	
作出: 1596年以前	系統: C	樹高: 1.5m
花色: ピンク	花径: 8cm	香り: 強
咲き方: 一季咲き、カップ咲き		

花色はピンク色で、数多くの花弁が重なるようにカップ咲きとなる。ダマスク系の香りが強い。名のcentiは「100」、foliaは「葉(花びら)」を意味する。ケンティフォリア系の基本個体とされる。

●欧文名

原則として作出国の名前を記載。原種バラは学名を表記する。



●DATA

別名●バラ名以外に発音する名前、別名があれば記す。

分類●野生と栽培バラのオールド・ローズ、モダン・ローズ、イングリッシュ・ローズに分類する。

作出●バラがつくられた年とつくられた国名を表記。不明の場合は表記なし。

系統●バラの系統名を記号で表記。詳しくは28頁を参照。

◎野生種

[Sp] 野生種。いくつかは園芸品種の元となる。

◎オールド・ローズ

[A] アルバ系。ロサ・アルバを元に育成されてきた系統

[B] ブルボン系。オータム・ダマスクとチャイナ・ローズが自然交配されて育成されてきた系統

[C] ケンティフォリア系。ロサ・ケンティフォリアを元に育成されてきた系統

[Ch] チャイナ系。中国で育成されたバラなど、四季咲き性を持つ系統

[D] ダマスク系。ダマスク・ローズを元に育成されてきた系統

[G] ガリカ系。ガリカ・ローズを元に育成されてきた系統

[M] モス系。ロサ・ケンティフォリアの枝変わり育成された系統

[N] ノワゼット系。ロサ・モスカータなどの交雑種とティー系が交雑されてつくられた系統

[P] ポートランド系。系統は曖昧だが、コンパクトな直立性になる

[T] ティー系。ノワゼット系とブルボン系に起源を持つ系統

◎モダン・ローズ

[HT] ハイブリッド・ティー系。モダン・ローズの主流となっている系統

[F] フロリバンダ系。ポリアンサ系とハイブリッド・ティー系が交雑されてつくられた系統

[LCI] ラージ・フラワード・クライマー系。ランブラー・タイプとハイブリッド・ティー系が交雑してつくられた系統

[Pol] ポリアンサ系。多花性で、房咲き小輪の系統

[S] シュラブ系。半つる性となる樹高で、ほかのどの系統にも属さないバラ

樹高●ブッシュ、シュラブは生長した株の高さ。つる性はつるの伸びる長さを表す。環境や個体差によって変化する。

花色●バラの花色を表す。

花径●花が開いたときの大きさ。一般に10cm以上のものを「大輪」、3~10cmほどのものを「中輪」、3cm以下のものを「小輪」と分類する。

香り●香りの強さを強、中、弱の3段階で表記した。

咲き方●四季咲き、一季咲き、繰り返し咲き、返り咲きの花が咲く時期と、花が開いたときの形を表す。

■ Part. 1 ■

バラの庭実例アイデア

バラは花壇を彩るだけでなく、
フェンスや壁面などを華やかに飾ります。
ポイントはどこに、どんなバラを組み合わせるかが大切です。
ここでは、色の組み合わせや仕立て方のヒントとなる
実例アイデアを紹介します。



バラの庭実例アイデア

デッキ

バラで飾られたガーデンデッキは、くつろぎの空間となります。
バラの香りに包まれながら、ティータイムや読書などを楽しむことができます。

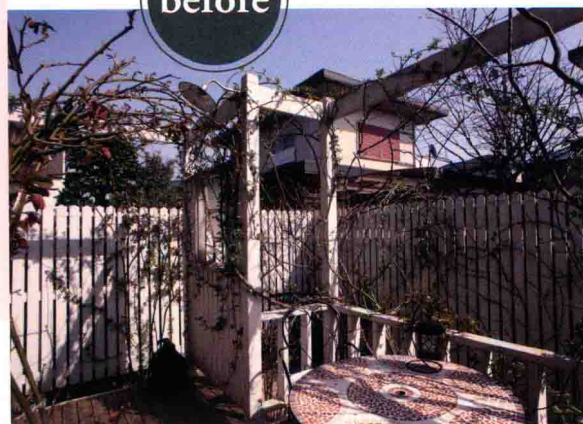


after

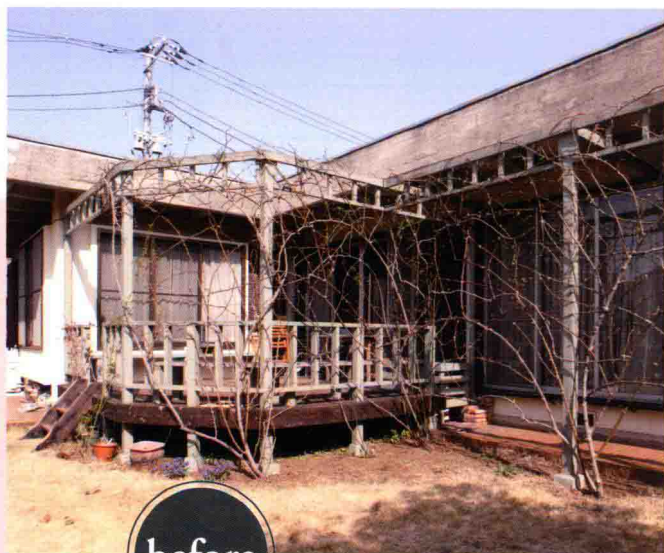
白を基調としたウッドデッキ全体に、ロサ・ムルティフローラ(ノイバラ)をはわせています。そこへ花の色や大きさの違うバラを合わせることで、飽きのこない組み合わせになります。

before

ロサ・ムルティフローラ(白)、
ソンプロユ(白)、リアンダー
(アプリコット)など



パーゴラのあるデッキを覆うようにバラが枝を伸ばし、天然の日よけになります。純白のスノー・グースやアプリコット色のパフ・ビューティなどがやわらかに咲き、デッキに出ればすぐに手が届きます。



before

スノー・グース(白)、パフ・ビューティ(アプリコット)など

after



バラの庭実例アイデア

アーチ・パーゴラ

庭を立体的に見せるアーチ・パーゴラはバラの庭づくりの定番アイテムです。
庭への入り口の演出、日よけ、目線の変化など用途はたくさんあります。

バラの回遊庭園の小道につくられたバラのアーチ。アーチは3つ連なったトンネル状になっていて、トンネルの先に何かがありそうな期待感を演出する。



before

シティ・オブ・ヨーク(白)、
パタースコッチ(茶)など

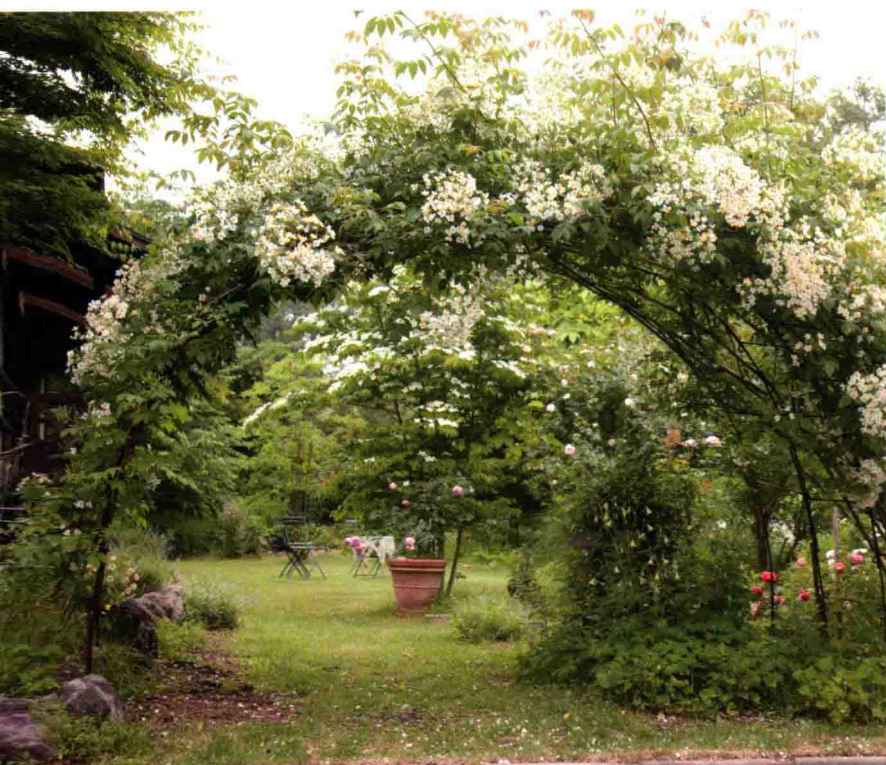
after





スパニッシュ・ビューティ(ピンク)など

テーブルのあるスペースと庭とを分けるバラのアーチの使い方。アーチに使うバラは、うなだれるように咲く品種を選ぶと、見上げたときに花がよく見えます。



キフツゲート(白)

庭への入り口となる大きなアーチには、生育旺盛なキフツゲートをはわせています。小さな房咲きの白い花が覆い、やや大きめの葉には存在感があります。

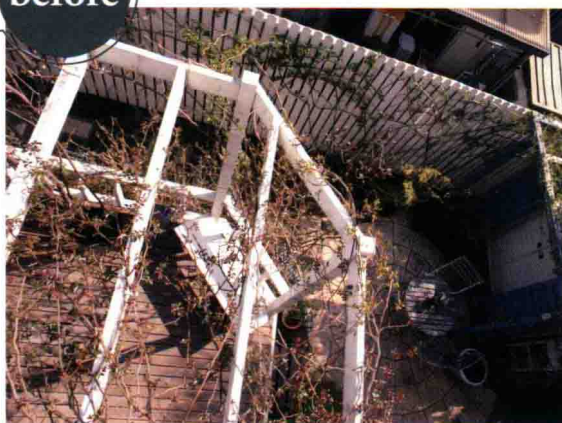


プロスペリティ (白)、群星 (白)、スイート・ジュリエット (ピンク) など

after
(上から)

before

after
(横から)



ウッドデッキとガーデンチェアのパーゴラには、バラが枝を伸ばし、日射しをやわらげてくれます。ウッドデッキのパーゴラを覆うプロスペリティは内側にも花を咲かせます。

バラとほぼ同じ時期に花を咲かせる、クレマチスとの組み合わせはバラのアーチの定番。バラとクレマチスの色、形がどちらも対比、もしくは協調するような品種を選びましょう。写真のクレマチスはベティーコーニング。



アルベルティーヌ(ピンク)



マダム・イザーク・ペレール
(ピンク)

枕木のパーゴラと濃い色のバラの組み合わせが鮮やかです。太い枕木は存在感があるので、組み合わせるバラは構造物と調和するような色や形、配置を考える必要があります。

入り口にアーチを飾れば、日常から切り離された庭への期待感を演出できます。写真は庭への裏口。あまり目につかないところだからこそ、黄色のバラで明るく飾ります。



グラハム・トーマス(黄)



before

紫玉(赤紫)など

after

庭への入り口のアーチには、ポンポン咲きの紫玉をはわせ、アーチに仕立てようとしています。中央に見えるドームには淡い色のバラが咲いているため、アーチに濃い色のバラを持ってきて手前と奥とをより強調させます。

